



元気で安全・安心な兵庫づくり

2009 業務案内

設立目的

兵庫県及び県内の市町の建設技術の向上と公共事業の効率的な推進を図るとともに、土地区画整理事業、まちづくり活動等の支援、流域下水道事業及び流域下水汚泥処理事業に係る維持管理等を行うことにより、より質の高い社会基盤づくり及びまちづくり並びに生活環境の改善及び公共用水域の水質の保全に寄与することを目的とする。

シンボルマーク



Construction Technology Center for Regional Development のイニシャル「CTC」を上下のウェーブで囲んでいます。このウェーブは、南北を海に面した兵庫県の姿とともに“新しい風”と“新しい波”を表わし、兵庫県まちづくり技術センターの発展的な姿を象徴しています。

基本財産

5億5700万円

設立年月日

平成8年4月1日

出捐者

兵庫県及び県内 29市 12町
(県内全市町)

表紙写真

上段：東播磨南北道路 猫池（第24）高架橋上部工事
中段：東播都市計画事業 大久保駅前土地区画整理事業
下段：加古川下流浄化センター 汚泥焼却炉

ごあいさつ

財団法人 兵庫県まちづくり技術センター

理事長 井上 俊廣



県の行財政構造改革推進方策に基づき、兵庫県および市町からの土木関係業務に一元的に対応するため、平成21年4月1日に財団法人兵庫県まちづくり技術センターと財団法人兵庫県下水道公社とが統合し、新たな財団法人兵庫県まちづくり技術センターとして発足しました。統合に際しまして、県、市町並びに関係機関の皆様から頂いたご支援、ご協力に対し厚くお礼申し上げます。

統合後の当センターは、従来の2法人からの業務の継承を基本に、兵庫県および市町の建設技術の向上と公共事業の効率的な推進を図るとともに、土地区画整理事業、まちづくり活動等の支援、流域下水道事業および流域下水汚泥処理事業に係る維持管理等を行うことにより、より質の高い社会基盤づくりおよびまちづくり並びに生活環境の改善、公共用水域の水質保全に寄与することを目指してまいります。

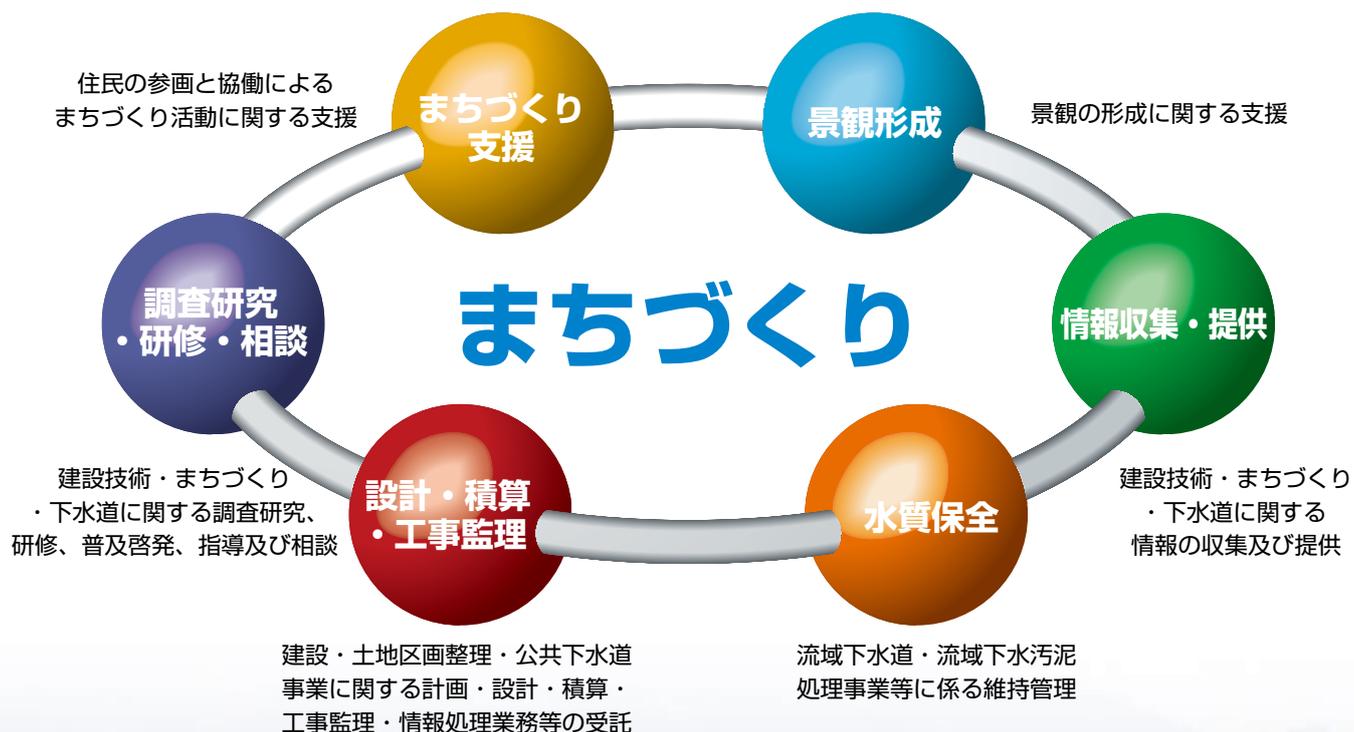
昨今の建設行政は、少子高齢化、高度情報化、環境重視といった社会的変化への対応をはじめ、厳しい財政状況を背景とした公共事業費や人員の削減が進められるなか、事業の重点化・効率化、「つくる」から「つかう」への転換、コスト縮減と品質の確保等適正な事業執行への取組みが強く求められるなど、多くの課題に直面しています。また、今年度は、経済対策としての公共事業の執行も求められています。

このような時こそ、当センターは、2法人統合のメリットを生かし、持てる技術力を駆使して、これら課題の解決に貢献していくため、「たくましい技術者をめざして」「建設・まちづくりの技術と情報の拠点をめざして」「安全・安心で美しいまちづくりをめざして」を3つの柱に、老朽化が進む社会基盤への対応も含め、積極的な業務展開を行い、元気な兵庫の基盤づくり、安全・安心なまちづくりに取り組んでまいります。

今後とも、県・市町との連携を密にし、役員、職員が一体となって業務を推進してまいりますので、引き続き皆様のご指導を賜りますとともに、より一層ご活用頂きますようお願い申し上げます。

平成21年4月

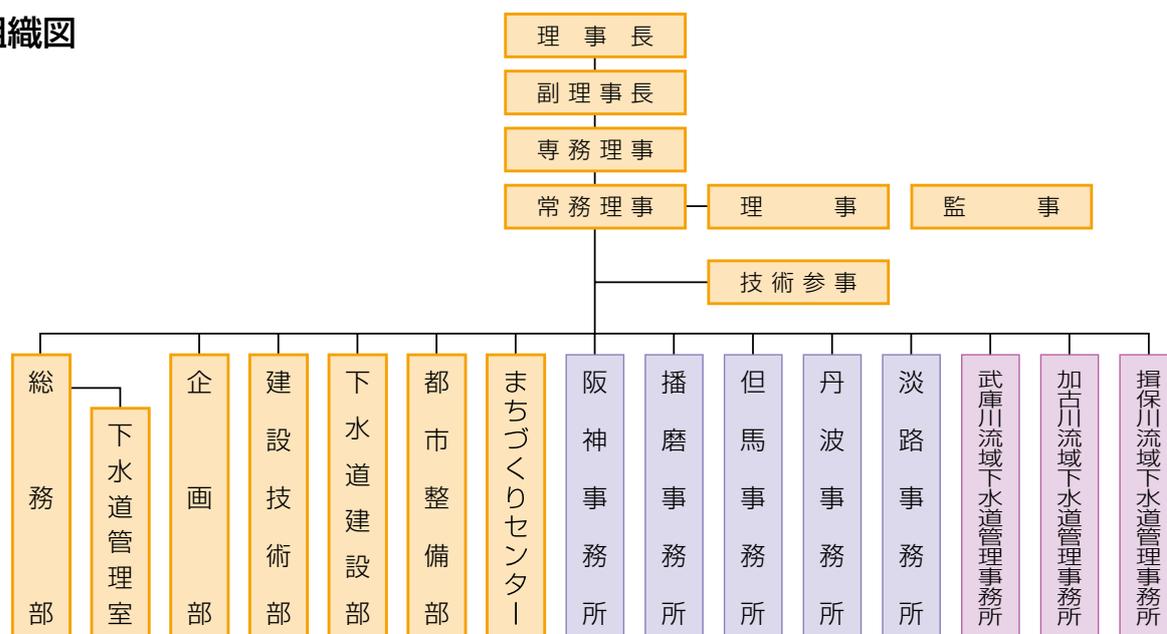
●センターの業務



●組織の沿革



●組織図



●役員名簿

理事長	井上 俊廣
副理事長	大西 一三
専務理事	松谷 清生
常務理事	中村 良孝
//	高野 裕
//	藤井 俊秀
理事 (神戸市副市長)	石井 陽一
// (姫路市副市長)	山名 基夫
// (尼崎市副市長)	江川 隆生
// (西宮市副市長)	河野 昌弘
// (洲本市副市長)	濱田 知昭
// (豊岡市副市長)	中川 茂
// (加古川市副市長)	中田 喜高
// (たつの市副市長)	松尾 和彦
// (小野市副市長)	小林 清豪
// (丹波市副市長)	永井 隆夫
// (猪名川町副町長)	西村 悟
監事 (上郡町副町長)	高橋 道夫
//	市川 壽秀

●技術顧問

氏名	職名	専門分野
足立 紀尚	(財)地域地盤環境研究所理事長(京大名誉教授)	トンネル工学、岩盤工学
加賀有津子	大阪大学大学院教授	地域・都市再生デザイン
小林 潔司	京都大学大学院教授	計画マネジメント
福島 徹	兵庫県立大学大学院教授	都市工学、地域システム分析
福田 知弘	大阪大学大学院准教授	環境デザイン、情報通信技術
村橋 正武	大阪工業大学教授	都市計画、地域計画
森川 英典	神戸大学大学院教授	アセットマネジメント、コンクリート工学

(50音順)

●職員数

区分	固有職員	兵庫県職員	市職員	県土地開発公社職員	土木嘱託員他	計
役員	4	3	0	0	0	7
総務部	8(1)	16	0	0	1	25(1)
企画部	8	2	0	0	2	12
建設技術部	6	8	0	2	1	17
下水道建設部	2	4	2	0	4	12
都市整備部	11	1	0	0	1	13
まちづくりセンター	1	1	0	0	0	2
事務所	16	10	0	6	10	42
管理事務所	27	16	13	0	6	62
計	83(1)	61	15	8	25	192(1)

()内書は県への派遣職員

●職員の技術資格一覧

資格種別	人数
技術士(建設部門・上下水道部門・総合技術監理部門)	6
技術士補(建設部門・上下水道部門)	13
1級土木施工管理技士	28
2級土木施工管理技士	7
土地区画整理士	22
近畿地方公共工事発注者支援技術者Ⅰ	4
近畿地方公共工事発注者支援技術者Ⅱ	5
1級建築士	3
コンクリート技士	2
コンクリート診断士	1
1級造園施工管理技士	2
2級造園施工管理技士	1

資格種別	人数
測量士	12
測量士補	16
第1種下水道技術検定	2
第2種下水道技術検定	1
第3種下水道技術検定	2
下水道管理技術認定	1
2級管工事施工管理技士	1
第2種電気主任技術者	3
第3種電気主任技術者	9
危険物取扱者	17
エネルギー管理員	14
初級システムアドミニストレータ	2

●事業計画

当センターは、平成21年4月、兵庫県が進める行財政構造改革推進方策に基づき、(財)兵庫県下水道公社と統合しました。

今後は、県・市町が行う建設事業等を支援する機関として、「たくましい技術者をめざして」「建設・まちづくりの技術と情報の拠点をめざして」「安全・安心で美しいまちづくりをめざして」を3つの柱に、下水道事業を含めた積極的な業務展開を行い、元気な兵庫の基盤づくり、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきます。

平成21年度は、県、市町と連携しながら、階層別研修や専門分野別研修をはじめとする各種の技術研修、トンネル・橋梁や中小規模の重要構造物及び公共下水道等

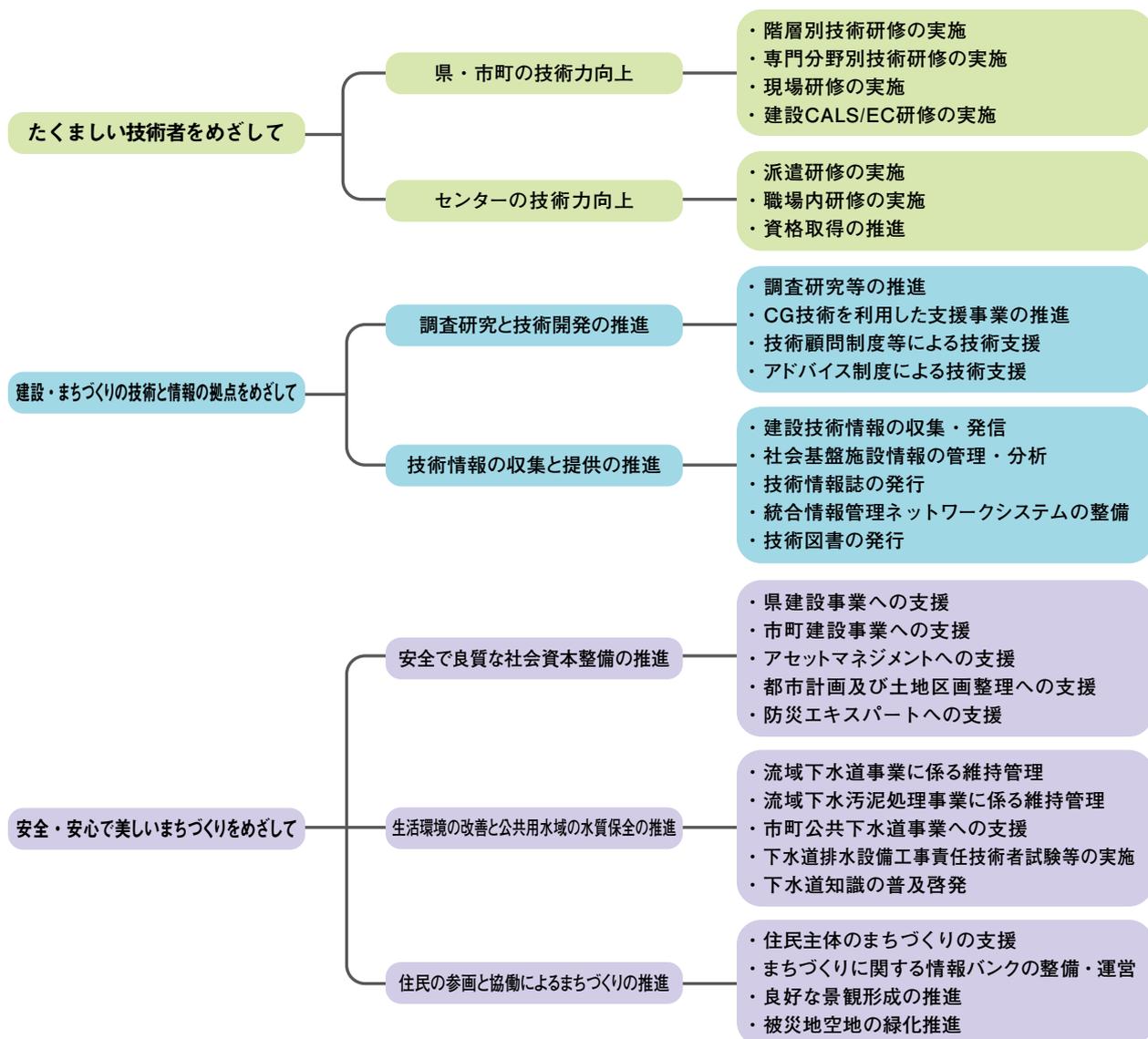
に係る積算・工事監理に取り組むとともに橋梁や公共下水道の長寿命化修繕計画の策定支援や土地区画整理事業及びこれと連携したまちづくり事業化支援に取り組めます。

また、県下の特に水質保全が必要な重要水域である4流域の流域下水道・流域下水汚泥処理に係る維持管理業務に取り組むとともに、流域下水道の運転管理業務について、包括的民間委託の導入に精力的に取り組んでいきます。

このほか、建設・まちづくりに関する調査研究や情報管理機能の充実、景観形成事業の推進等にも継続して取り組めます。

●事業計画体系図

県・市町の建設技術の向上を図り、社会基盤整備の企画から維持管理までをトータルに支援する。



建設行政やまちづくり事業に携わる技術者に対し、今日的課題を的確に捉えた効果的な研修を企画、実施し、技術力の向上を図ります。

1 県・市町の技術力向上

(1) 階層別技術研修の実施

県・市町の建設技術職員の資質の向上を図るため、それぞれの階層に見合ったテーマで研修を実施します。

① 兵庫県 県土整備部技術職員（土木職）

採用職員研修	当年度の採用職員／3日 新任技術職員としての基礎知識を修得
フォローアップ研修	前年度の採用職員／2日 測量～設計～積算の実務演習など
中級職員研修	採用後概ね6年以上(あるいは28才以上)を経過した職員／1日 福祉のまちづくりにおける専門知識の向上など
主任職員研修	当年度の主任昇格者／2日 課題解決能力を養う事例研究など
5級職員研修	地方機関の5級職員／1日 施策課題に関するグループ討議など

② 兵庫県 県土整備部技術職員（建築・電気・機械職）

採用職員研修	当年度の採用職員／2日 技術職員に不可欠な基礎知識の習得など
5級職員研修	5級の職にある技術職員／1日 重要施策の策定から実行までのプロセスの修得など

③ 市町建設事業担当職員

新任研修	実務経験が3年以内の職員／2日 積算、施工、監督など、職務上の基礎知識を修得
災害復旧実務研修	実務経験が3年程度の職員／2日 測量～設計～積算の実務演習など
中堅研修	実務経験が10年程度の職員／1日 福祉のまちづくりにおける専門知識の向上など
部・課長研修	管理職等／1日 建設行政を巡る話題と情報の提供



採用職員研修



災害復旧実務研修



中堅研修

(2) 専門分野別技術研修の実施

分野ごとの専門知識を修得できる技術講習会を、県・市町の実務担当職員を対象に実施します。

①建設技術研修

〔講習会〕

コンクリート構造物の施工と維持管理	コンクリート構造物の長寿命化を図るための施工と維持管理の基礎知識／1日
市町道橋梁点検	橋梁の長寿命化修繕計画策定にむけた点検 2回／各1日
PC橋	PC橋の施工及び維持修繕の基礎知識／1日
地盤調査(切土・盛土)	地盤調査の目的と方法及び得られるデータの解説／1日
河川	河川行政に求められる実務能力の向上／1日

〔演習コース〕

支持力計算	土質定数の考え方と支持力計算／1日
道路計画	道路計画の手順と線形計画・縦横断計画／1日
構造物設計	擁壁の安定計算と断面計算の手順 2回／各1日
交差点計画	平面交差の計画と設計／1日
舗装設計	As舗装の設計と合材プラント製造工程の視察／1日

②まちづくり担当職員研修

土地区画整理研修	土地区画整理事業の基礎知識と実務能力向上など／2日
まちづくり研修	まちづくりに関する知識の向上など／1日

(3) 現場研修の実施

県内の先進的な建設事業や区画整理事業に関する取り組みを学ぶ場として、県・市町の実務担当職員を対象に現場研修会を実施します。

県内現場研修会	2回／各1日
---------	--------

(4) 建設 CALS/EC 研修の実施

兵庫県建設 CALS/EC 整備計画に基づく建設 CALS の推進・普及啓発に向け、公共事業の実務に携わる関係者の情報リテラシーの向上を図るため、建設 CALS/EC にかかる専門的知識の習得を目指した研修会を実施します。

電子施工管理コース(課長)	4回	電子施工管理を行う土木事務所の課長／半日 ①電子施工管理システムの概要 ②電子施工管理システム操作 ③電子施工管理システム操作演習
電子施工管理コース(実務担当者)	12回	電子施工管理を行う土木事務所の実務担当者／半日 ①電子施工管理システムの概要 ②電子施工管理システム操作 ③電子施工管理システム操作演習
電子施工管理コース(施工業者)	28回	電子施工管理を行う施工業者の現場代理人等／半日 ①CALS/ECの概要 ②電子施工管理システム操作 ③電子施工管理システム操作演習
電子納品コース	4回(県) 2回(市町)	県・市町・外郭団体の実務担当者／1日 ①電子納品の概要 ②納品ソフトの操作演習
CAD 速習コース	6回(県) 2回(市町)	県・外郭団体の実務担当者／1日 ①CAD操作演習初級・中級編
CADエキスパートコース	2回	県・外郭団体の実務担当者／1日 ①CAD操作演習応用編
CAD 初級コース	2回	市町の実務担当者／2日 ①CAD操作演習初級編

2 センターの技術力向上

専門的な知識と高度な技術力を有するセンターであり続けるため、(財)全国建設研修センターなどが主催する各種研修会への参加や技術研究発表会など内部研修の充実を図り、職員の技術力向上を推進します。

また、建設事業やまちづくり事業をトータルに支援していくため、設計、工事監理、維持補修等に係る各種の資格取得を積極的に推進し支援します。



構造物設計演習



土地区画整理研修



県内現場研修



建設 CALS/EC 研修

建設・まちづくりの技術と情報の拠点をめざして

社会基盤整備やまちづくりに対する社会的要請や技術者が直面する様々な課題に応えるため、識者と連携しながら調査研究を進めるとともに技術支援を行います。また、建設技術、まちづくり、土木施設等に関する情報やデータを一元管理し、分析・発信する機能を充実し、県下の社会基盤整備に関する技術情報拠点(データセンター)とします。

1 調査研究と技術開発の推進

(1) 調査研究等の推進

県の施策に関連する調査研究、新たな技術基準、マニュアル作成等のほか、委員会、協議会等の運営を含めた調査研究業務を支援しています。

『都市環境に配慮した道路舗装技術検討業務』等の調査研究に取り組んでいます。

(2) CG 技術を利用した支援事業の推進

県・市町が実施する建設事業及びまちづくりにおける住民の参画と協働活動を支援するために、CG 技術を利用して事業中や事業完成後のシミュレーションを行うことにより、行政と住民のコミュニケーションの橋渡しを行っています。

『CGハザードマップ作成業務』、『CGを活用した沿道景観検討業務』等に取り組んでいます。



CG ハザードマップ
<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp>



●芦屋市 山手幹線
 芦屋川アンダー部 施工検討

センターでは住民説明会への参加や、発注者への提案等、参加・提案型の CG 作成を行います。

矢印キー等による簡単な操作で、3次元空間を自由に移動し、任意の視点からの景観をリアルタイムに表現します。



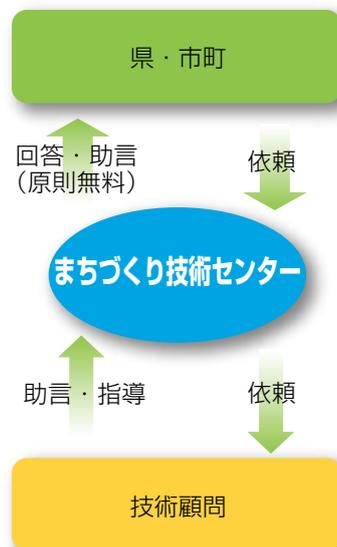
●三田市相野駅周辺地区
 将来の街並み検討

(3) 技術顧問制度

センターが行う諸事業や、県・市町からの相談に対し、専門的な指導や助言を得るため、大学をはじめ各界の識者をセンターの技術顧問として依頼しています。

(4) アドバイス制度

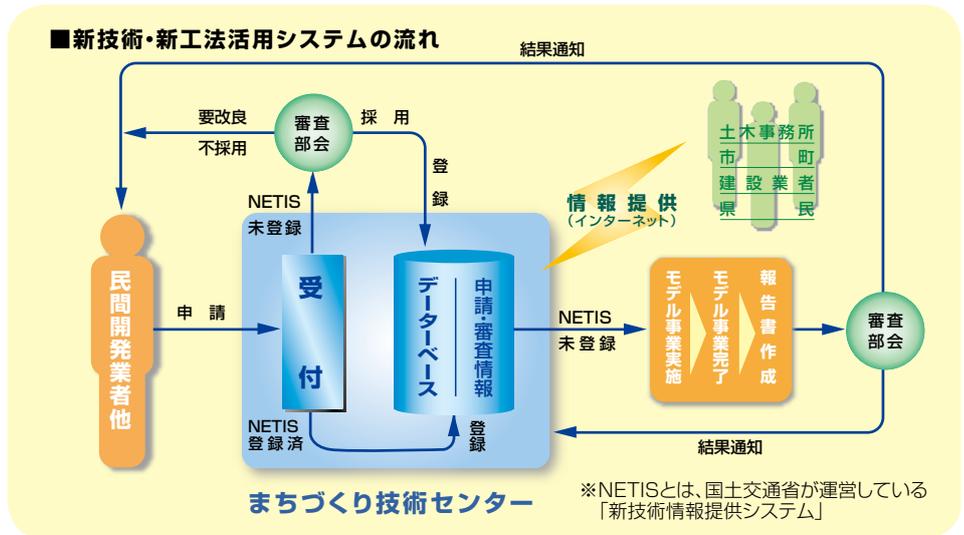
建設技術およびまちづくりに関する質問や相談に対し、センターが有する技術力や情報、さらには技術顧問制度も活用しながら、適切な回答や助言を行っています。



2 技術情報の収集と提供の推進

(1) 建設技術情報の収集・発信

兵庫県県土整備部が施行している『新技術・新工法活用システム』、『県内生産品登録システム』（買兵庫キャンペーン）、『電子納品保管管理システム』における受付、登録、データベース運営を行い、当センターホームページや技術発表会・展示会等を通じて建設技術情報の発信を行っています。



(2) 社会基盤施設情報の管理・分析

土木施設のASET管理を支援する維持管理情報等登録・管理システムの構築を進め、簡易GISシステムとの連携を図りながら施設情報の管理・分析を行います。

(3) 兵庫県県土整備部 広報ライブラリ

兵庫県県土整備部（地方機関含む）が発行したパンフレット等について、当センターのホームページで検索や閲覧、ダウンロードできるシステムを運営しています。



買 兵庫キャンペーン フロー図

(4) 技術情報誌の発行

建設事業の紹介や建設技術およびまちづくりの情報を提供するセンター機関誌「CON-TECHひょうご」を年2回発行し、県・市町の職員に配布しています。

とりわけ、地域住民主体の建設事業を紹介していくことに重点をおき、県・市町が行う新規事業の参考となることを目標としています。



登録・管理システム概念図

(5) 技術図書の発行

建設技術及び公共工事の契約に関する図書を発行・販売しています。

また、これら発行図書の改訂情報は当センターのホームページに随時掲載しています。

●販売図書

土木請負工事必携	(平成 19 年 10 月)
土木工事共通仕様書	(平成 19 年 10 月)
土木工事施工管理基準	(平成 19 年 10 月)
小型構造物標準図集	(平成 13 年 1 月)
詳細設計照査要領	(平成 10 年 3 月)
兵庫の地質	(平成 9 年 3 月)



まちづくりをめざして 安全・安心で美しい

1 安全で良質な社会資本整備の推進

(1) 建設事業への支援

発注者支援（県・市町事業への支援）

県・市町等が実施する公共土木工事の設計監理・積算・工事監理・CM（コンストラクション・マネジメント）・建設工事支援検査業務により発注者支援を行います。

① 設計監理

最新の技術情報と豊富な経験により、コンサルタント等の指導を行います。

② 積算

公正で公平、守秘性を確保します。また、会計検査時には技術的サポートを行います。

③ 工事監理

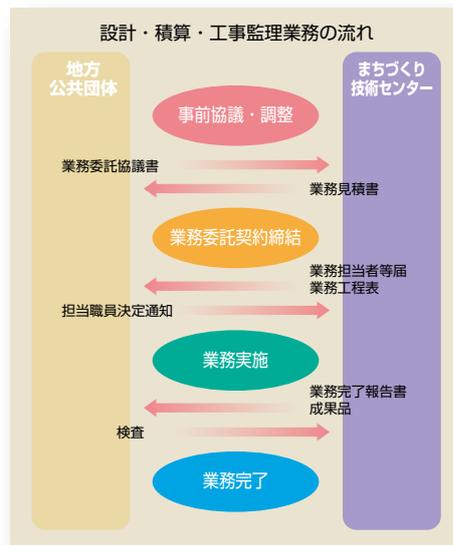
技術管理規定や監督要領等を遵守し、的確に請負業者を監督します。

④ CM

設計・積算・工事監理の一括支援を行い、トータルコストの縮減を図ります。

⑤ 建設工事支援検査業務

工事のより適切な施工の確保、工事施工状況のより公平公正な評価を行うため、市町の検査業務の一部を補完・支援する業務を行います。当技術センターが行う「建設工事支援検査業務」は、道路、河川等の土木工事について、「支援検査員」が検査員（市町等）、監督員並びに請負業者等の立会のもと、設計図書等に基づき、工実施状況の検査及び現場での出来形・品質の検査を行うとともに、工事成績の参考評定を行うものです。



県・市町が行う公共事業の設計・積算・工事監理・検査等について総合的に支援するほか、都市の健全な発展と秩序ある整備を推進するため土地区画整理事業を中心とするまちづくりを支援します。また、土木施設のアセットマネジメント手法による効果的、効率的な維持修繕を支援します。

設計・積算・工事監理業務

道路



・工事名 (主) 尼崎池田線 電線共同溝整備工事
・委託者 西宮土木事務所
・積算・工事監理



・工事名 (主) 大谷鮎原神代線 道路改良工事
・委託者 洲本土木事務所
・積算・工事監理

河川



- ・工事名 (二) 千種川 河川護岸工事
- ・委託者 光都土木事務所
- ・積算・工事監理



- ・工事名 (一) 加古川水系野間川 野間川井堰下部工事
- ・委託者 加東土木事務所
- ・積算・工事監理

橋梁



- ・工事名 市川浜手大橋 橋梁上部工工事
- ・委託者 姫路土木事務所
- ・積算・工事監理



- ・工事名 (一) 加古川水系加古川 重春橋下部工事
- ・委託者 加東土木事務所
- ・積算・工事監理

トンネル



- ・工事名 (国)178号 余部道路 油良・間室トンネル建設工事
- ・委託者 新温泉土木事務所
- ・積算・工事監理



- ・工事名 (国)178号 余部道路 船越トンネル(余部工区) 建設工事
- ・委託者 新温泉土木事務所
- ・積算・工事監理

ダム



- ・工事名 (一) 加古川水系三熊川 みくまりダム本体工事
- ・委託者 丹波土木事務所
- ・積算・工事監理

公園



- ・工事名 丹波並木道中央公園 広場整備工事
- ・委託者 丹波土木事務所
- ・工事監理

砂防



- ・工事名 (砂) 寺谷川 砂防えん堤設置工事
- ・委託者 洲本土木事務所
- ・積算・工事監理



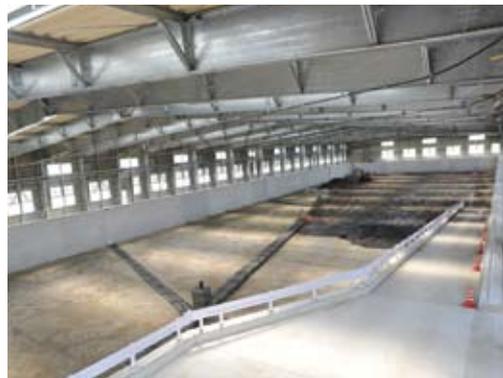
- ・工事名 鶴崎(3)地区 急傾斜地崩壊防止工事
- ・委託者 洲本土木事務所
- ・積算・工事監理

港湾



- ・工事名 赤穂港千鳥地区浮棧橋他工事
- ・委託者 光都土木事務所
- ・積算・工事監理

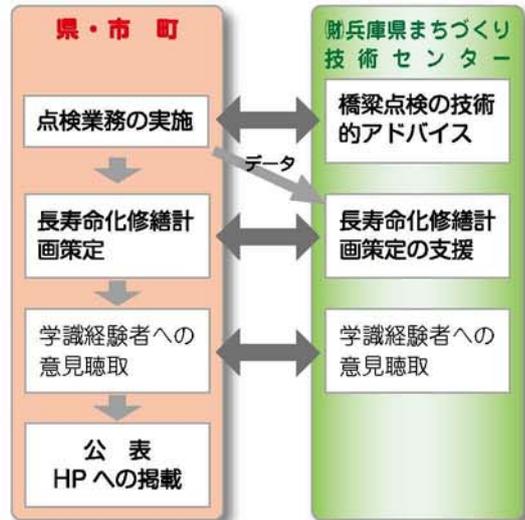
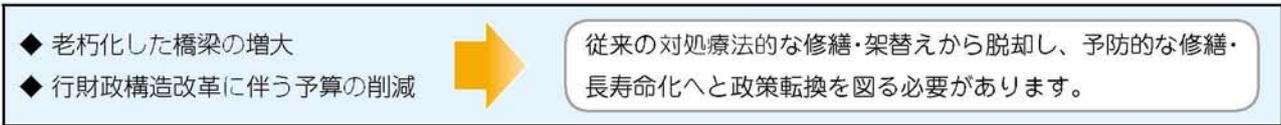
その他



- ・工事名 一般廃棄物最終処分場建設工事
- ・委託者 北播磨清掃事務組合
- ・工事監理

(2) アセットマネジメントへの支援

県・市町の「橋梁長寿命化修繕計画」策定を始めとする土木施設の資産マネジメント業務を支援します。



橋梁長寿命化修繕計画策定支援フロー図

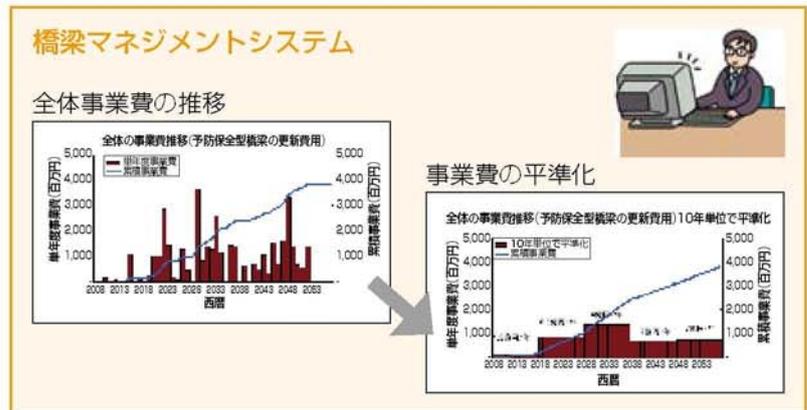
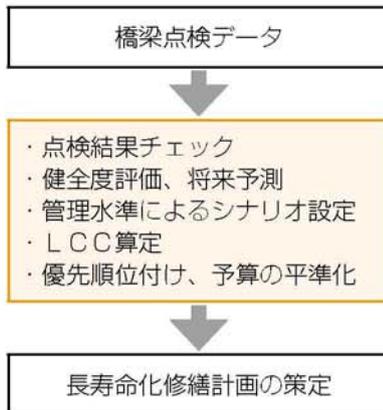
- ・ 点検の実施方法等についてアドバイスしています。
- ・ 点検結果の精査を支援しています。
- ・ 橋梁点検講習会を実施しています。

※橋梁点検技術研修（管理者）修了者 6名



橋梁点検講習会状況

当センターの「橋梁マネジメントシステム」により、将来の健全度予測、予算の平準化等を算出します。



兵庫県防災エキスパート登録制度の支援

災害時には、道路や河川など公共土木施設の被害状況等を迅速、的確に把握することが重要です。このため、今後の大災害に備え、公共土木施設の整備や維持管理に長年携わってこられた県や市町職員のOBが、そのノウハウを活かしボランティアとして活動する「兵庫県防災エキスパート登録制度」を、兵庫県まちづくり技術センターが事務局となって運営しています。

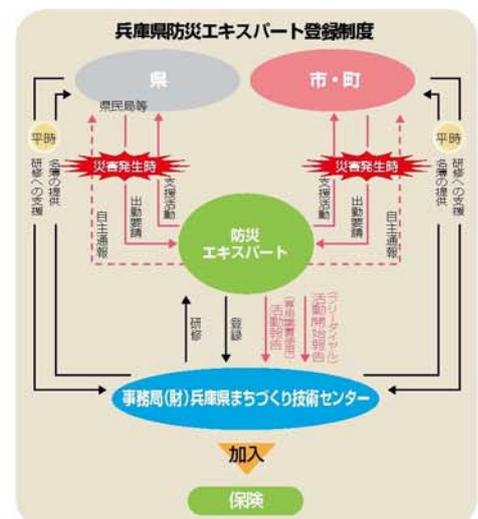
●防災エキスパート登録制度の活用

公共土木施設の管理者である県・市町は、事務局と締結する「防災エキスパートの活用に関する協定」に基づき、この制度を活用しています。

●防災エキスパートの登録状況

(平成21年4月現在)

出身団体	人数
国	3
県	368
市町	56
その他	2
合計	429



(3) 都市計画及び土地区画整理事業等への支援

都市計画への支援、土地区画整理事業を中心とした各種市街地整備事業への支援など、各市町の特徴あるまちづくりの実現にむけた総合的な取り組みを展開しています。

都市計画

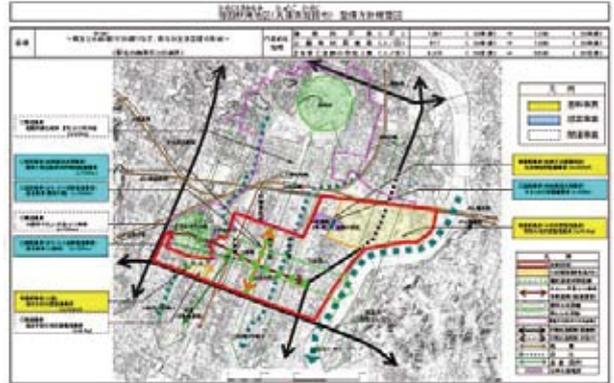
○ 各種まちづくりへの支援

まちづくり交付金都市再生整備計画の策定、まちづくり交付金の事後評価、住宅市街地総合整備事業（密集型）、街並み環境整備事業等、様々なまちづくり手法の提案及び調査等を行います。



都市再生整備計画策定 パンフレット

● まちづくり交付金（都市再生整備計画）



○ 都市計画への支援

都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、市町都市計画マスタープラン策定、市街化調整区域の土地利用計画策定及び地区計画策定並びに各種都市計画決定図書を作成を行います。



ワークショップ

● 集落地区計画の策定

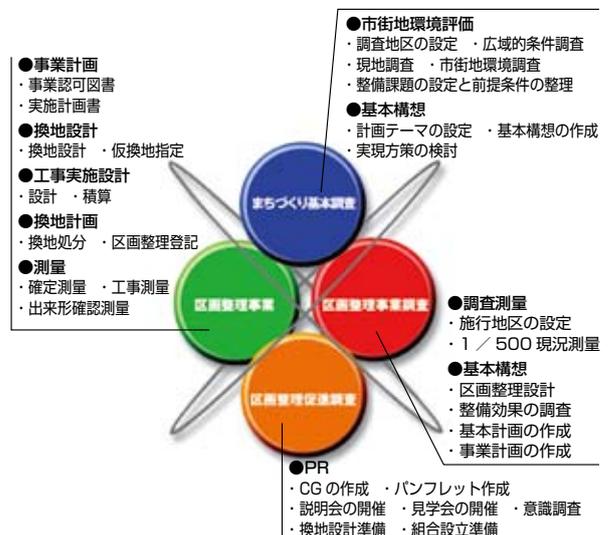


土地区画整理事業

○ 土地区画整理事業への支援

都市の将来の発展を計画的に誘導し秩序ある健全な市街地を創造していくため、基礎調査、事業着手までに必要な土地及び権利調査、事業計画の作成、事業認可後の換地設計・計画、工事実施設計を行うなど、事業の立ち上げから完了にいたるまでを総合的に支援します。

また、土地の交換分合という土地区画整理事業の最大の特徴を活かしながら“地域の特性を考慮したまちづくり計画”の作成やワークショップ等による事業計画案の策定を支援するなど、住民参加によるまちづくりを推進します。



住民との合意形成

基本構想の検討



仮換地指定に向けた役員会



整備された街並み

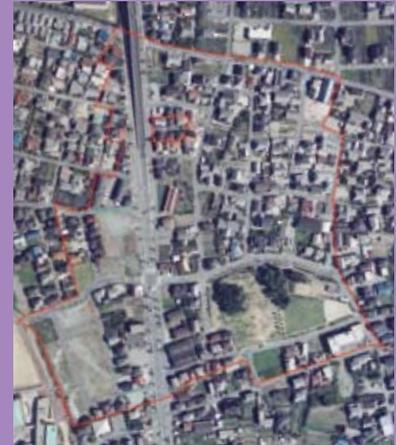


施行前

(加古川市新野辺西部
土地区画整理事業)

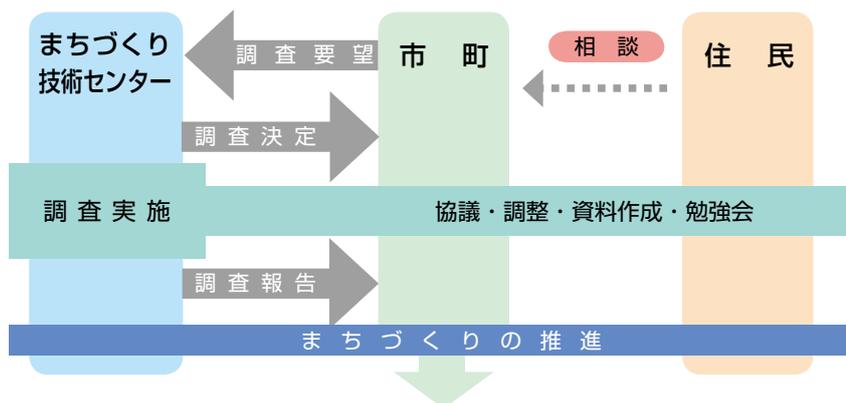


施行後



○市町まちづくり推進調査支援制度

土地区画整理事業等の円滑な事業化を推進するとともに、都市計画制度（規制・誘導）による良好なまちづくりの実現を支援します。本制度は初動期におけるまちづくりの推進に関わる調査を市町と共に実施します。



土地利用基本構想図

2 生活環境の改善と公共用水域の水質保全の推進

(1) 流域下水道事業に係る維持管理

阪神・播磨地域の複数市町で広域的に下水道整備を行うことが効率的・経済的な区域で、特に水質保全が必要な重要水域である猪名川、武庫川、加古川及び揖保川の4流域において、県が行う流域下水道事業を支援し、浄化センター及び管渠等の維持管理を行っています。

① 猪名川流域下水道

原田処理区は、宝塚伊丹幹線を始め、幹線管渠等の維持管理を行い、汚水処理は大阪府豊中市の原田処理場で行っています。

② 武庫川流域下水道

ア 上流処理区は、武庫川上流浄化センター、三田、神戸幹線管渠等の維持管理を行い、神戸市・西宮市・三田市の汚水処理とともに、施設等の保守、点検、修繕等に努めています。

なお、当浄化センターは平成21年度から民間事業者が施設を適切に運転し、一定の要求水準を満足する条件で運転・管理を民間事業者の裁量に任せる「包括的民間委託」方式を導入しています。

イ 下流処理区は武庫川下流浄化センター、南武中継ポンプ場等、武庫川幹線管渠等の維持管理を行い、尼崎市・西宮市・伊丹市・宝塚市の汚水処理とともに、施設等の保守、点検、修繕等に努めています。

③ 加古川流域下水道

ア 上流処理区は、加古川上流浄化センター、王子中継ポンプ場等、神戸幹線管渠等の維持管理を行い、神戸市・西脇市・加西市・三木市・小野市・加東市の汚水処理とともに、施設等の保守、点検、修繕等に努めています。

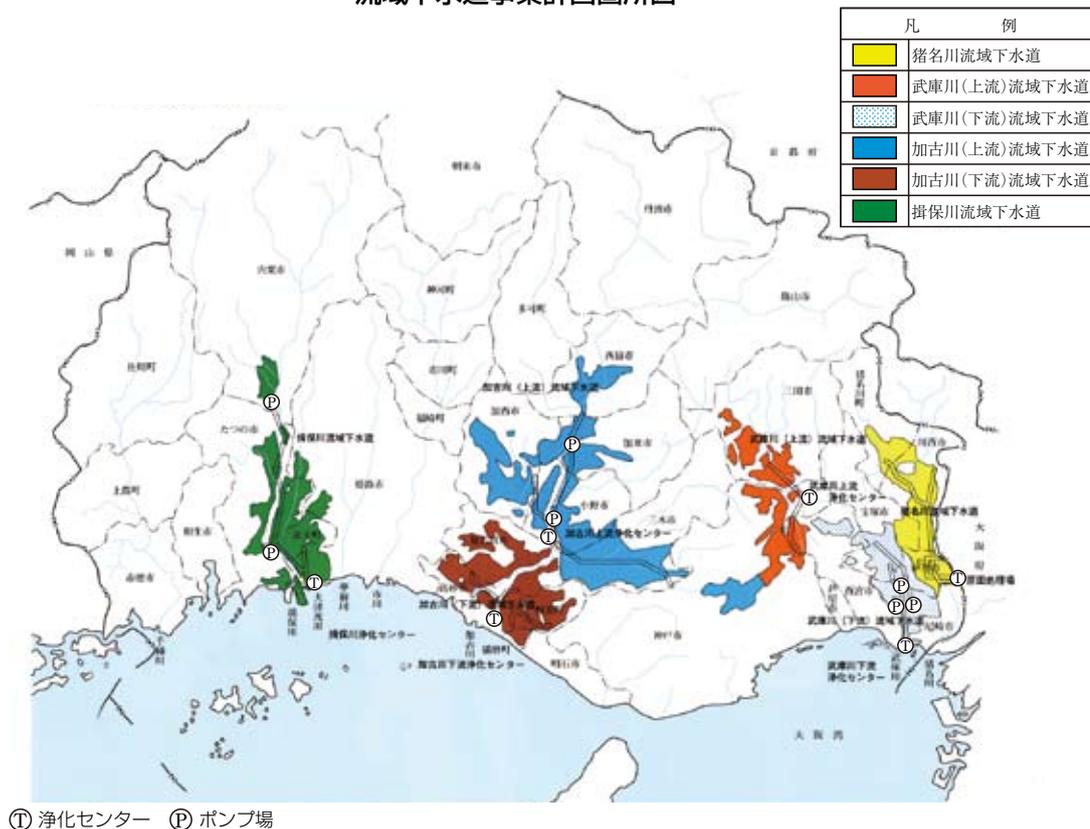
イ 下流処理区は、加古川下流浄化センター、稲美幹線管渠等の維持管理を行い、加古川市・高砂市・稲美町・播磨町の汚水処理とともに、施設等の保守、点検、修繕等に努めています。

なお、この加古川流域下水道の上・下流の浄化センターで「包括的民間委託」方式を平成21年度から導入しています。

④ 揖保川流域下水道

揖保川処理区は、揖保川浄化センター、正條中継ポンプ場等、揖保川幹線管渠等の維持管理を行い、姫路市・たつの市・宍粟市・太子町の汚水処理とともに、施設等の保守、点検、修繕等に努めています。

流域下水道事業計画箇所図



(2) 流域下水汚泥処理事業に係る維持管理

阪神・播磨地域における下水汚泥の処理・処分について、県が行う流域下水汚泥処理事業を支援し、スラッジセンター及び送泥管等の維持管理を行っています。

① 兵庫東流域下水汚泥処理

兵庫東スラッジセンター（兵庫東流域下水汚泥広域処理場）、送泥ポンプ場、送泥管等の維持管理を行い、尼崎市、西宮市、芦屋市の各公共下水道および武庫川上流・下流流域下水道からの汚泥受け入れとともに、施設等の保守、点検、修繕等に努めています。

② 兵庫西流域下水汚泥処理

兵庫西スラッジセンター（兵庫西流域下水汚泥広域処理場）、送泥ポンプ場、送泥管等の維持管理を行い、姫路市、たつの市、太子町の各公共下水道および揖保川流域下水道からの汚泥受け入れとともに、施設等の保守、点検、修繕等に努めています。

県内の流域下水処理場及び下水汚泥広域処理場



加古川上流浄化センター



武庫川上流浄化センター



加古川下流浄化センター



武庫川下流浄化センター



揖保川浄化センター



兵庫東スラッジセンター



兵庫西スラッジセンター

(3) 市町公共下水道事業への支援

県下の各市町下水道事業の計画、調査、設計及び施工監理を受託するほか、市町の水質・汚泥検査業務を受託し、共同化による市町支援を行っています。

下水道建設技術支援

下水道整備を行う上で、技術力を必要とする市町から公共下水道の計画、調査、設計、施工監理及び長寿命化計画の策定等を受託し、技術支援を行っています。



・工事名：田原第3汚水幹線管渠工事
・委託者：福崎町
・設計・施工監理



・工事名：松帆・湊浄化センター土木建築工事
・委託者：南あわじ市
・設計・施工監理



・工事名：賀集浄化センター水処理施設機械設備工事
・委託者：南あわじ市
・設計・施工監理

平成21年度は、計画策定、事業認可、実施設計を洲本市、南あわじ市、市川町から、施工監理を淡路市、南あわじ市、市川町、福崎町、上郡町から受託し、実施します。

水質分析支援

市町の水質、汚泥検査業務を受託し、一括発注による共同水質検査を行うことにより、経費節減、維持管理業務の広域化、共同化等の支援を行っています。

平成21年度は、豊岡市、朝来市、播磨高原広域事務組合から受託し、実施します。



流域下水道管理事務所の水質検査状況

(4) 下水道排水設備工事責任技術者試験等の実施

県下各市町との協定に基づき、下水道排水設備工事責任技術者の技術力の平準化を図るため、県内統一の資格試験及び更新講習を実施します。

平成 21 年度の試験・講習の実施日等は次のとおりです。

更新講習	平成 21 年 7 月 10、17、22、29、31 日 8 月 5、20 日 県内各地域（神戸市、姫路市、豊岡市、丹波市、淡路市）
受験講習	平成 21 年 10 月 6、8、14、16 日 県内各地域（神戸市、姫路市、豊岡市、南あわじ市）
試験	平成 21 年 11 月 8 日（日）13：30～15：30 流通科学大学（神戸市西区学園西町 3 - 1）

(5) 下水道知識の普及啓発

下水道の普及促進と流入水の安定化を図るため、浄化センターの見学会を開催し、下水道の役割、効果等について説明しています。

また、リーフレット等を作成し、地域住民、行政機関等へ配布するとともに、啓発ビデオの上映や貸出を行っています。

見学会の開催



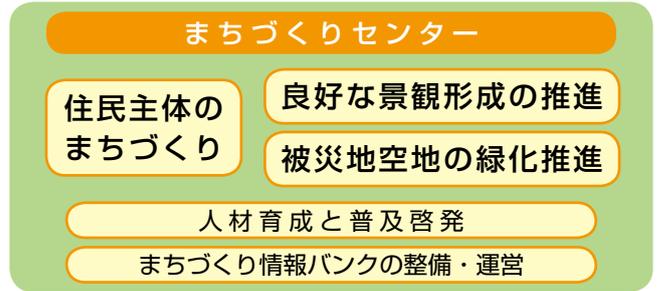
広報活動の実施



平成 21 年度は、9 月に設定されている「下水道の日」に併せて、浄化センターの見学会を開催し、下水道処理施設の PR と下水道の役割、知識の普及に努めます。

3 住民の参画と協働によるまちづくりの推進

まちづくりセンターは、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災からの復興をきっかけに、被災地域を中心に活発になった住民主体のまちづくりを支援するための仕組みの一つとして発足し、市町、まちづくり専門家、県民局等と協力・連携して住民主体のまちづくり活動や住民等による良好な景観形成の推進のための活動を支援しています。

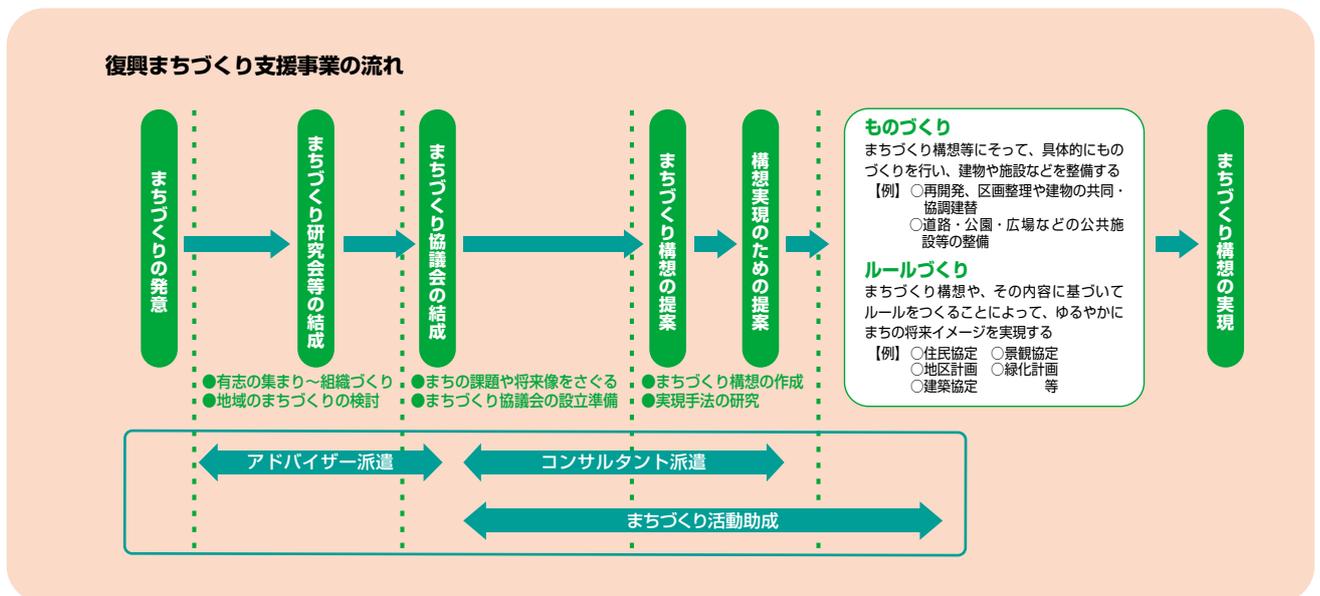


(1) 住民主体のまちづくりの支援

地域に根ざした住民主体のまちづくり活動を行う住民団体を支援しています。

① 復興まちづくり支援事業

阪神・淡路大震災被災地の12市町（被災当時の10市10町）での復興まちづくりを支援するため、まちづくり専門家の派遣、まちづくり協議会等の活動費の助成等を行う「復興まちづくり支援事業」を実施します。



② 人材育成と普及啓発

住民主体のまちづくりに関わる「住民」、「行政（主に市町まちづくり担当者）」、「まちづくり専門家」を対象とした人材育成と、住民主体のまちづくりの普及啓発に努めます。

- 景観づくり・まちづくりに取り組む住民団体の情報交換：「景観まちづくりシンポジウム」
- 一般向けまちづくりセミナー：「復興まちづくりセミナー」「景観まちづくりセミナー」
- まちづくり専門家と市町担当職員向け研修会：「景観まちづくり現地視察セミナー」



第7回ひょうご・まちづくり活動団体交流会

(2) まちづくりに関する情報バンクの整備・運営

まちづくりに関する様々な情報を収集・提供し、情報バンクの整備・運営を行います。

- まちづくりセンターホームページ（アドレスは右下）
 - ・まちづくり実施地区紹介
 - ・まちづくり活動資料集
 - ・まちづくり専門家バンク
- ライブラリーの運営（センター内で図書等の貸し出しを行っています。）
- 「ひょうごまちづくりセンター・つうしん」（ホームページで配信）



www.hyogo-ctc.or.jp/machicen/

(3) 良好な景観形成の推進

景観の形成に関する条例（景観条例）により指定された「景観形成地区」、「景観形成重要建造物」等で行われる建築物等の修景行為を工事費の助成や専門家の派遣等により支援します。

また、「景観形成地区」等において住民団体等により行われる良好な景観形成推進のための活動を専門家の派遣や活動経費の助成により支援します。

●景観形成支援事業

◆修景助成

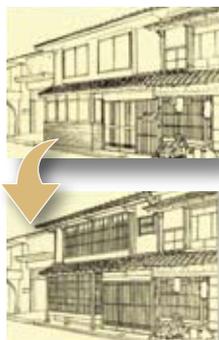
- ・歴史的景観形成建築物修景助成
- ・一般建築物修景助成
- ・工作物等修景助成
（共同施設整備・屋外広告物の整備）
- ・景観形成重要建造物等修景助成　ほか

◆修景支援

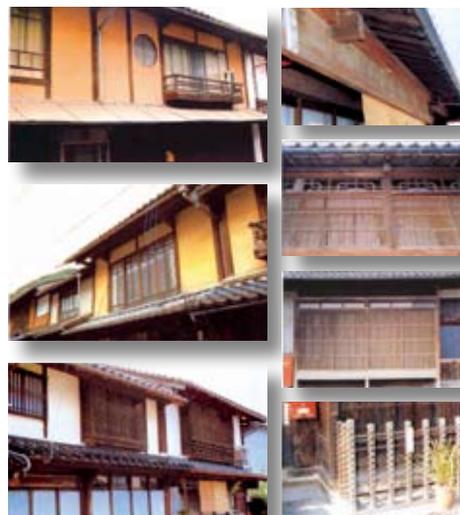
- ・景観アドバイザー派遣
- ・景観計画策定等支援（コンサルタント派遣）

◆景観形成等活動助成

- ・景観形成等協議会活動助成
- ・景観形成等推進員活動助成



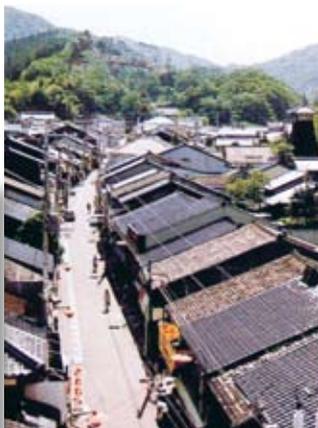
修景のイメージ



景観・まち並みの要素の例：伝統的町家の意匠



伝統的なまち並み



修景助成事例：茅葺き屋根の葺きかえ

(4) 被災地空地の緑化推進

阪神・淡路大震災被災地に残存する空地での住民主体による緑化活動を推進し、被災地のまちの景観を向上させ賑わいを取り戻します。

●被災地空地の緑化推進助成事業

- ・住民団体等による緑化活動への経費助成



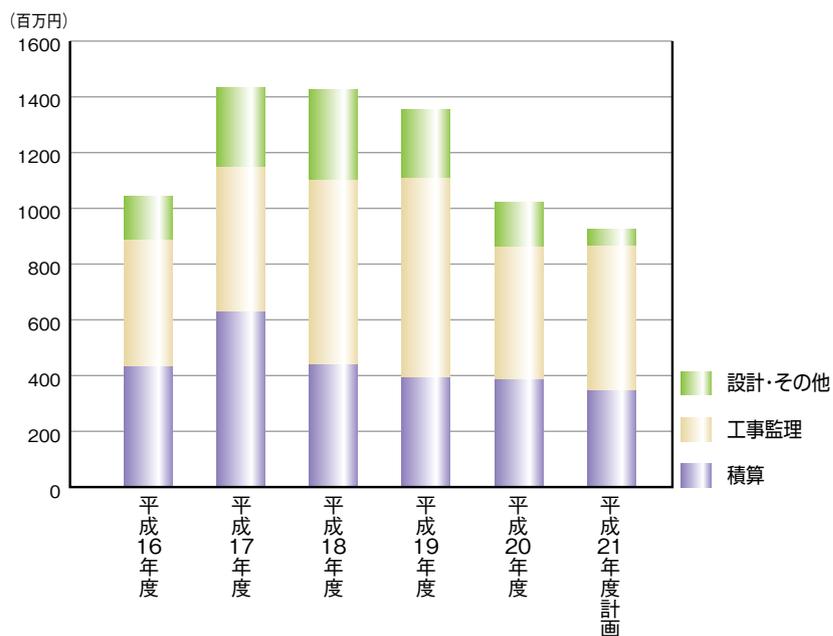
実施事例（川西市）

事業実績と計画

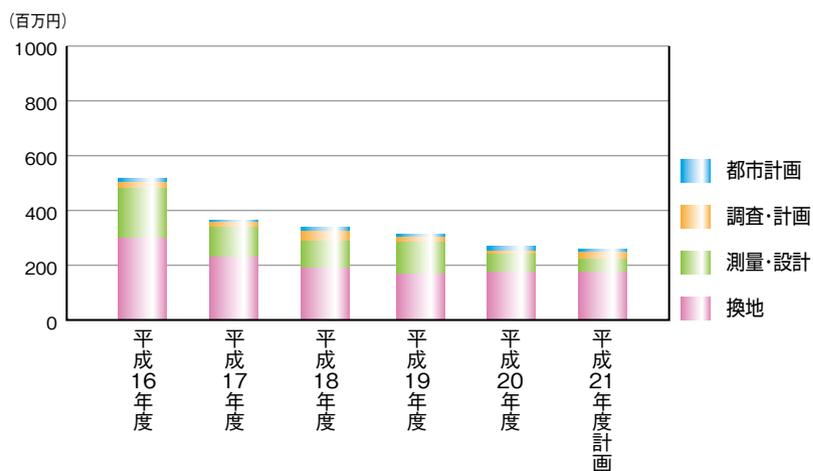
まちづくり技術センター事業のあらまし。受託事業の収入額、事業内訳、及び研修の開催回数と参加人数。

1 受託事業の実績

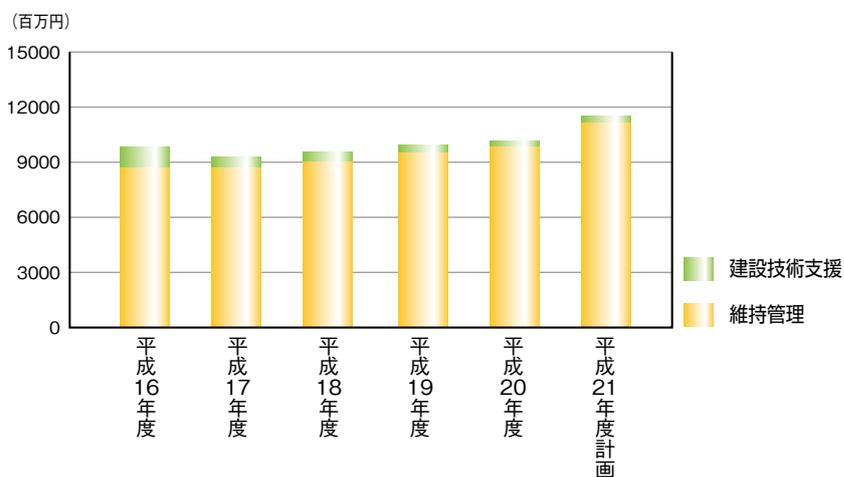
(1) 建設事業



(2) 土地区画整理事業等



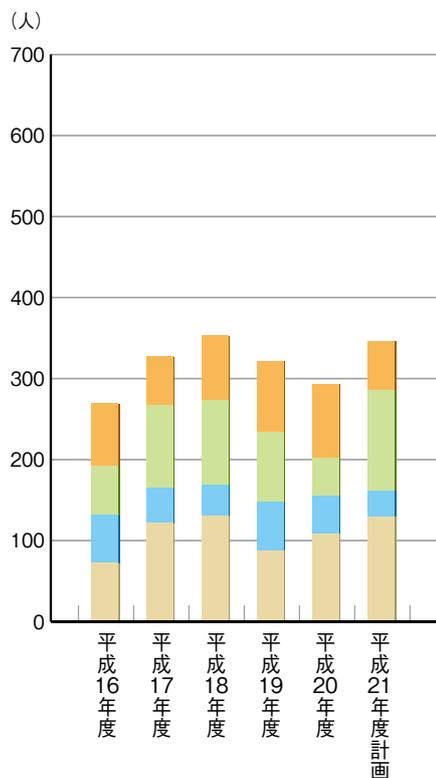
(3) 下水道事業等



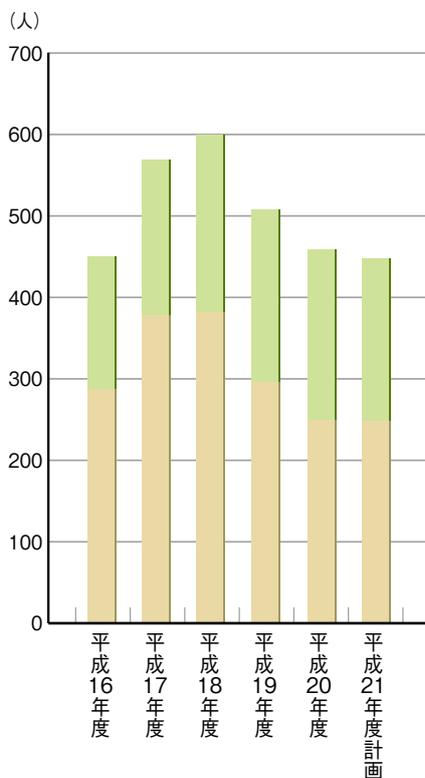
2 研修の開催回数と参加人数

県(土木職)
 県(建築職等)
 市町(建設)
 区画整理担当職員

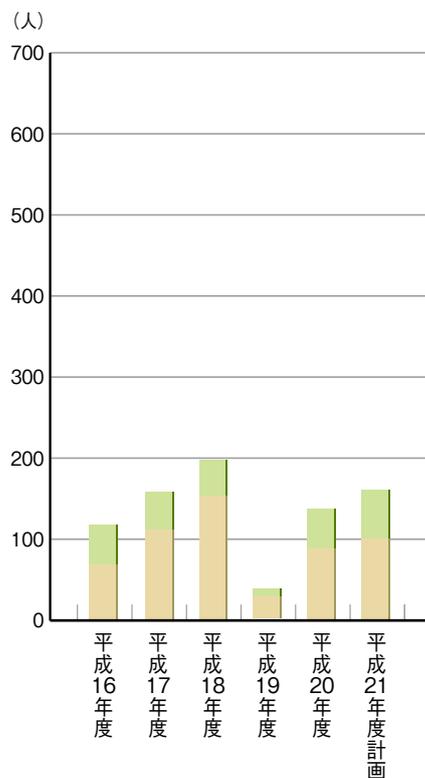
(1) 階層別技術研修



(2) 技術講習会等



(3) 現場研修



(4) CALS / EC 研修

名 称	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
電子施工管理コース (課長)	54人 / 3回	24人 / 2回	39人 / 4回	14人 / 2回	17人 / 2回	80人 / 4回
電子施工管理コース (実務担当者)	62人 / 3回	111人 / 6回	195人 / 14回	85人 / 8回	71人 / 6回	240人 / 12回
電子施工管理コース (施工業者)	123人 / 8回	104人 / 7回	492人 / 27回	409人 / 24回	330人 / 24回	560人 / 28回
電子納品コース	61人 / 3回	124人 / 8回	140人 / 13回	75人 / 6回	57人 / 5回	120人 / 6回
CAD入門コース	93人 / 5回	113人 / 7回	—	—	—	—
CAD初級コース	—	97人 / 7回	86人 / 6回	99人 / 6回	93人 / 7回	40人 / 2回
CAD中級コース	—	76人 / 5回	48人 / 4回	74人 / 7回	69人 / 6回	—
CAD速習コース	—	—	—	—	—	160人 / 8回
CADエキスパートコース	—	—	—	—	—	40人 / 2回
CALS基礎コース(CALS/EC基礎コース)	89人 / 5回	—	—	—	—	—

(5) 下水道排水設備工事責任技術者試験及び更新講習実績

名 称	平成16年度実績	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
更新講習	6398人	779人	599人	292人	319人	6800人
責任技術者受験者数	653人	455人	348人	411人	263人	—
責任技術者合格者数	439人	137人	178人	174人	125人	—
合格率	67.2%	30.1%	51.1%	42.3%	47.5%	—



本部

総務部 企画部 建設技術部 都市整備部

〒650-0023
神戸市中央区栄町通 6-1-21 (神明ビル 5・6 F)
TEL 078-367-1230(代) FAX 078-367-1232
E-mail info@hyogo-ctc.or.jp
URL http://www.hyogo-ctc.or.jp

まちづくりセンター

(神明ビル 5 F)
TEL 078-367-1263 FAX 078-367-1264
E-mail machicen@hyogo-ctc.or.jp
URL http://www.hyogo-ctc.or.jp/machicen/

下水道管理室

〒650-0011
神戸市中央区下山手通 4-15-3 (兵庫県農業共済会館 3 F)
TEL 078-391-9101 FAX 078-391-9103
E-mail soumuka@hyogo-gesui.or.jp

下水道建設部

〒656-2131
淡路市志筑1596 (NTT津名別館 1 F)
TEL 0799-62-6295 FAX 0799-62-6296



但馬事務所

阪神事務所

〒662-0911
西宮市池田町 9-7-216 (フレンテ西館 2 F)
TEL 0798-34-2275 FAX 0798-34-2285

播磨事務所

〒670-0965
姫路市東延末 5-83 (播磨漁友会館 3 F)
TEL 079-281-3377 FAX 079-281-3388

但馬事務所

〒668-0055
豊岡市昭和町 2-56 (サカモトビル 2 F)
TEL 0796-29-3031 FAX 0796-29-3073

丹波事務所

〒669-3309
丹波市柏原町柏原上中町東側280-1
(NTT丹波柏原別館 1 F)
TEL 0795-73-3750 FAX 0795-73-3660

淡路事務所

〒656-2131
淡路市志筑地先 (津名港ターミナルビル 2 F)
TEL 0799-60-1950 FAX 0799-60-1960

武庫川流域下水道管理事務所

武庫川下流浄化センター
〒660-0087
尼崎市平左衛門町18-4
TEL 06-6419-4231 FAX 06-6419-3379

兵庫東スラッジセンター

〒660-0087
尼崎市平左衛門町65-10
TEL 06-6411-8356 FAX 06-6414-2225

武庫川上流浄化センター

〒651-1503
神戸市北区道場町生野字飛瀬
TEL 078-985-6621 FAX 078-985-6623

加古川流域下水道管理事務所

加古川下流浄化センター
〒675-0025
加古川市尾上町養田1687-2
TEL 079-424-1313 FAX 079-424-1314

加古川上流浄化センター

〒675-1345
小野市黍田町398-2
TEL 0794-63-5554 FAX 0794-63-7540

揖保川流域下水道管理事務所

揖保川浄化センター
〒671-1241
姫路市網干区興浜字第一味岡2093
TEL 079-274-2922 FAX 079-274-2925

兵庫西スラッジセンター

〒671-1236
姫路市網干区網干浜240-2
TEL 079-272-1637 FAX 079-271-2114

